

平成 28 年 1 月 20 日 開会

平成 28 年 1 月 20 日 閉会

(臨時第 1 回)

日吉津村議会議録

日吉津村議会

日吉津村告示第2号

平成28年第1回日吉津村議会臨時会を次のとおり招集する。

平成28年1月14日

日吉津村長 石 操

1. 日 時 平成28年1月20日 午後2時00分
 2. 場 所 日吉津村議会議場
-

○開会日に応招した議員

河 中 博 子	景 山 重 信
松 本 二三子	加 藤 修
三 島 尋 子	江 田 加 代
山 路 有	井 藤 稔
松 田 悦 郎	橋 井 満 義

○応招しなかった議員

な し

第1回 日吉津村議会臨時会会議録（第1日）

平成28年1月20日(水曜日)

議事日程（第1号）

平成28年1月20日 午後2時00分 開会

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第1号 平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第7回）について

日程第 4 議案第2号 平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2回）について

本日の会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第1号 平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第7回）について

日程第 4 議案第2号 平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2回）について

出席議員（10名）

河 中 博 子

景 山 重 信

松 本 二三子

加 藤 修

三 島 尋 子

江 田 加 代

山 路 有

井 藤 稔

松 田 悦 郎

橋 井 満 義

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 小原 義人 書記 森下 瞳

説明のため出席した者の職氏名

村長	石 操	総務課長	高 森 彰
住民課長	清 水 香代子	福祉保健課長	高 田 直 人
建設産業課長	松 嶋 宏 幸	教育長	山 西 敏 夫
教育課長	松 尾 達 志	会計管理者	前 田 昇

午後 2 時 00 分 開会

○議長（橋井 満義君） 開会いたします。ただいまの出席議員数は 10 名であります。定足数に達しておりますので、平成 28 年第 1 回日吉津村議会臨時会を開会をいたします。

新年に先立ちまして、今年も新春早々から皆様方は益々ご活躍のことと思います。今年一年、各議員そして執行部の皆さんの切磋琢磨により新しい議会そして執行部との両輪のもとに、日吉津村のために頑張って邁進していただきたいとお願いを申し上げます。

そうしますとただちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（橋井 満義君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 118 条の規定により、2 番、景山重信議員、3 番、松本二三子議員を指名をいたします。

日程第 2 会期の決定

○議長（橋井 満義君） 日程第 2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期は、議会運営委員会委員長より答申のあったとおり本日一日限りしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（橋井 満義君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日一日限りと決定をいたしました。

日程第3 議案第1号 から 日程第4 議案第2号

○議長（橋井 満義君） お諮りします。日程第3から日程第4まで補正予算に関する議案でありますので、一括議題としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（橋井 満義君） 異議なしと認めます。したがって、日程第3、議案第1号平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第7回）について、日程第4、議案第2号平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2回）についてを一括議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

はい、村長。

○村長（石 操君） ただいま一括議題となりました、議案第1号並びに議案第2号の提案概要を説明を申し上げます。

最初に議案第1号は平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第7回）でございます。これにつきましては歳入歳出それぞれ3,260万2,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ23億5,489万3,000円とするものであります。

まず初めに歳出の主なものから申し上げますと、ページ7ページをご覧いただきたいと思っております。7ページでは第2款総務費、第1項総務管理費、第1目の一般管理費で30万2,000円を計上いたしておりますけれども、これは庁舎の書類や用具類の処分にかかる経費であります。

つぎに、同款、同項、第5目で企画費であります726万7,000円を計上しております。これは、ふるさと納税に関する報償費と手数料であります。昨年の12月1日からインターネットによる受け付けを始めましたところ、急激に納税が増え始めまして、12月議会で補正をさせていただいたところではありますけれども、12月後半の寄附が見込みより多かったために再度補正をさせていただくものであります。

つぎに、第3款の民生費、第1項社会福祉費、第1目の社会福祉総務費で500万8,000円を計上いたしておりますが、これは後ほどの議案第2号の国保会計の補正予算でご説明をいたしますけれども、療養給付費が増えたことが大きな要因でございます。国保会計に繰出しをするものであります。

つぎに歳入の主なものについて申し上げますと、ページ6ページをご覧いただきたいと思っておりますけれども、第16款寄附金、第1項寄附金、第2目総務寄附金で2,000万円を計上しておりますけれども、これは歳出で申し上げました通り「夢はぐくむ村づくり事業」に対する指定寄付金で、いわゆる「ふるさと納税」であります。12月議会の時点で4,000万円の入りを見込んでおりましたが、12月

後半に更に増えたところではありますが、12月31日を、その一日だけをとってみても約560万円の申し込みがございましたので、この度3月までその合計を6,000万円と見込んで補正をするものであります。なお、第17款の繰入金、第1項基金繰入金、第1目財政調整基金繰入金では1,259万円を補正して歳入を調整いたしております。以上が議案第1号の提案概要であります。

続いて議案第2号でございますが、これは平成27年度鳥取県西伯郡日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2回）でございます。歳入歳出それぞれ2,543万3,000円を追加いたしまして、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億5,635万3,000円とするものであります。11月及び12月に新規の入院患者さんが増えたことによりまして、一般被保険者療養給付費や高額療養給付費が、当初の見込みを上回るため補正をするものであります。

はじめに、主なものを申し上げますと、歳出の第2款であります。保険給付費、第1項療養諸費、第1目一般被保険者療養給付費で1,158万4,000円、同款の第2項高額療養費、第1目一般被保険者高額療養費1,046万7,000円を計上いたしております。一般会計補正予算でも少し述べましたが、11月と12月の審査分において入院患者が増えたことが主な要因であります。

つぎに、歳入について申し上げますと、第3款の国庫支出金、第1項国庫負担金、第1目療養給付費等負担金が715万3,000円、第5款療養給付費交付金、第1項療養給付費交付金、第1目の療養給付費交付金924万8,000円を計上いたしております。なお、第10款繰入金、第1項他会計繰入金、第1目一般会計繰入金500万8,000円で調整をいたしております。

以上が議案第2号の提案説明でありますので、よろしくご審議賜って、ご承認をいただきますようお願いを申し上げます。

○議長（橋井 満義君） 提案説明が終わりましたので、これから質疑を行います。質疑については各議案ごとに行います。まず議案第1号の質疑を行います。質疑ありませんか。

はい、三島議員。

○議員（5番 三島 尋子君） 5番三島です。歳入です。6ページのあの寄付金ですけれども、これ12月31日きりきりまで、あの寄附が入ってきたと言うことでしたけれども、この12月末現在の今寄附していただいた総額っていうのはいくらになってますかっていうことと、それとあのこれは所得税減税がありますね、でそれは12月末に納め、納税してもクレジットだとすぐ入ってこない、入ってきますか、現金では入ってこないと思いますので、でそういうのは、あの所得税の減税のは、その年度になるのか次の年度になるのか、すいません勉強不足ですけど、ちょっとその点をお願いいたします。

○議長（橋井 満義君） はい、高森総務課長。

○総務課長（高森 彰君） えー、まず1点目の12月末ということですが、えーとまあ1月、本年に入った1月14日現在では、えー約5,050万というふうな数字でございます。で今年に入ってから、えーまかなり、急激に寄付金がダウンしております、12月末でははっきりしたそのクレジット分とそれから郵便分とで分けておりませんが、これからおそらく100万くらい引いたような数字だったかというふうに思っております。それから12月末では、えーま申込みあったけども、現金が入っていないんじゃないかと、ここをどういうふうな扱いをするのかということでございますけども、近隣の市町村のもそうですが、えー12月末で、えー申し込みがあった分については、えーそれについては、えーま12月末の扱いをする、27年中の扱いをするということで、えー、どこの市町村もやるということで伺っているところでございます。

○議長（橋井 満義君） はい、ほかありませんか。

はい、三島議員。

○議員（5番 三島 尋子君） あのちょっとあの勉強不足で大変申し訳ないですけども、まああの12月末にこう申し込んでこられた方は、あの12月までに入ったようにしていくっていうことでしたけれども、これはこの寄付金に限りっていうこと、ですね。ほかのもの、えーいろんな、なんていったらいいでしょうねあの、納税とかそういうものになると期限があつて、1月になったら1月にはなるんですけど、28日閉めてしまうと、次の月に移るとは違いますかね、これ寄付金に限りっていうことでよろしい、ですかね。そういうあれができるんですね。

○議長（橋井 満義君） はい、高森総務課長。

○総務課長（高森 彰君） えーとまあ、この辺も確認いたしまして、12月末までに、えーま意志が、を表示された方については、えーそのような扱いをするということで、えーどこの市町村もやっているとところでございます。

○議長（橋井 満義君） はい、ほかありませんか。

はい、ほかにないようですので、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

[討論なし]

○議長（橋井 満義君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。

この本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（橋井 満義君） 異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

次、議案第2号の質疑を行います。質疑はありませんか。

はい、山路議員。

○議員（7番 山路 有君） 7番山路です。あのこういう機会ですので、少しお聞きしたいなというふうに思っております。まあ今回、実質が医療の給付が2,500万近くということで、まああの一般会計から500万あまり繰り入れるということで、村長いつも健康年齢伸ばす方策ということで、まあこの本議会でも話されとります。まあ3,4年くらいまえですかね、え一人間ドックの枠も180から220まで増やしたということで、これも健康年齢の伸ばす一つの方策でないかなというふうに思っておりますけども、まっそのほかに具体的にですね、これからますます高齢化の日吉津村においての、高齢化社会になってくるということになれば、えー具体的にこの健康年齢を伸ばす施策というのはどういうものを描かれているのかなということと、あともう1点が、福祉保健課長の方にお聞きしたいですけども、まああのノルディックウォークを非常に私も、えー、自分で、えー身を持って行わなければならないと思って実践しているところですけども、月1回やっているノルディックウォークも何か今一つ、そのあたり、まあ課長も忙しいからなかなかそこに顔を出すというわけにいかないと思うんですけど、えー何らかの方策を組んでですね、えーもう少し数の多くなるような、方策というのは何か考えられているのかと、いうことをお伺いしたいというふうに、この2点お伺いしたいと。

○議長（橋井 満義君） はい、高田福祉保健課長。

○福祉保健課長（高田 直人君） えーと山路議員の質問にお答えします。最初のあの健康年齢の今後ということで、今あの、えーヴィレステひえづにあります健康相談検診センター、まっ佐野の方がおりますけども、そこを中心に今、平成28年度に向けてデータヘルス計画を策定ということで、福祉保健局と連携をしたり、今あの検討に入っとりまして、今度2月3月、福祉保健局に来ていただいて勉強会等開きながら、えーデータヘルス計画ということで、まあその中には国保のデータベースの中から日吉津村の今のこの療養給付費の中味の状況とか、そういうもので、そういうものをデータとして調べてですね、何が特に日吉津村に必要かというところを、まあデータ化して、計画に上げて健康施策を行っていくということを今進めてるところでありますので、今後に向けてはそれを重点的にやっていくということであります。それとあわせてですね、そのノルディックウォークについても、これはあの健康づくりの連絡会を中心にさせていただいております、えーその健康づくりとの絡みもありますので、その辺も計画との連携を取りながら、どのような形が取れるのかというところを同様に検討していきたいという具合に思っております。以上です。

○議長（橋井 満義君） はい、山路議員。

○議員（7番 山路 有君） はい、ありがとうございます。えーま一つね、まああのヴィレステひ

えづでね、私も糖尿病検診というのがありまして、ちょっと考えないといけんで。男性私一人。で女性が4人ぐらい。それでいろんなものを取り組む取り組むと言いながら、あまりにも私、出来るだけそういう健康取り組みの会には私参加するようにしているんだけど、今一つね、何らかのそう言うね、え一例えこれまで視察した中でですね、隠岐郡の海士町なんか行くと、やっぱり会場がいっぱいになるというような視察もしてきている。どういう仕掛けするんだろうかなと思ってるんだけど、いくらいろいろヴィレステひえづでと言いながらも、そこに参加してほんとにやる人がいないと、これもね、実を得ないんじゃないかなというふうに思ってますので、まあ一つこのあたり、とりあえずはノルディックもね、そーでも50人くらい参加してもえだないの。それぐらいなレベルで物事を考えていかないと、なかなかこういう、まっ今回もね、えーま高齢化になればね、どうしても入院等もね、増えざる得ん部分も私も理解してるんだけど、そのあたり今後、もう少し積極的に取り組んでほしいというふうに思ってます。以上です。あと答弁いいです。

○議長（橋井 満義君） はい、ほかにありませんか。

ほかにないようですので、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔討論なし〕

○議長（橋井 満義君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これから議案第2号を採決をいたします。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（橋井 満義君） 異議なしと認めます。したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○議長（橋井 満義君） 以上で本臨時会に付議されました議案はすべて議了いたしました。

これをもって会議を閉じ、平成28年第1回日吉津村議会臨時会を閉会いたします。

午後2時18分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するために署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員